全国高校選抜

春の全国高校選抜大会は28日、各地で行われ、バドミントンのシングルスで女子の吉川天乃（倉敷中央）が岡山県勢として46年ぶりに決勝に進み準優勝。男子の平田璃月（水島工）は準決勝で敗れて3位だった。重量挙げは女子76キロ級の大嶋紗弥（玉野）がトータル142キロで3位に入った。このほか、バドミントン男子シングルスの城戸郁也（水島工）は準々決勝敗退。剣道男子団体の玉島とソフトボール男子の新見はいずれも3回戦で涙をのんだ。

◀女子 吉川（倉敷中央）2位 バド 平田（水島工）3位 ◀男子

バドミントン女子シングルスで準優勝した吉川天乃＝日環アリーナ栃木

「力出し切れた」

第50回の節目を迎えた春の大舞台で、岡山勢初の女王にあと一歩まで迫った。「自分が持っている力は出し切れた」。バドミントン女子シングルスで準優勝した吉川を達成感が包んだ。

「とにかく楽しんだ」と振り返る個人戦。大黒柱としての重圧から動きが硬かった団体戦から復調した。大きなヤマ場は準決勝。実力はほぼ互角の栃木・作新学院の難敵相手に粘り強いプレーで第1ゲームを25―23で制すと、勢いづいた第2ゲームは序盤から得点を重ねて21―11と圧倒した。

連戦の疲労も響き、決勝こそ同じ19歳以下ジュニア日本代表で中学時代からのライバル明地（柳井商工）に屈したが、準々決勝で敗退した昨夏のインターハイからステップを踏んだ。

身体能力の高さと豊富なスタミナを前面に、155センチの体を躍動させる攻撃的なスタイルが持ち味。総社東小時代から全国に名を知られ、将来を嘱望されてきた逸材は「夏は勝って終わりたい」。高校最後のインターハイで団体、ダブルスとの3冠に挑む。（橋本直樹）

バドミントン男子シングルスで3位に入った平田璃月

粘り強さで流れ 「夏への自信に」

バドミントン男子シングルスで3位に入った平田。総社・常盤小6年時以来となる全国舞台での表彰台に「夏のインターハイに向けて自信になる」と声を弾ませた。

身上の粘り強さで流れを引き寄せたのが準々決勝。第1ゲームを奪われ「開き直って強気にプレーした」という第2ゲームは、しぶといラリーでミスを誘って21―19でものにする。最終の第3ゲームは相手の消極的な姿勢を見逃さず、スマッシュをどんどん打ち込んで終盤の5連続得点などで勝負を決めた。

ただ4日間で団体、個人ダブルスを含め10試合目となった準決勝は、優勝した選手に0―2で完敗し「技術はもちろん、体力に差があった」。県勢では親戚で高校の先輩でもある2005年の佐伯祐行さん以来となるインターハイ王者に向け、課題克服を目指す。（橋本直樹）

バドミントン（日環アリーナ栃木）

▽男子シングルス準決勝
斎藤（福島・ふたば未来学園）2（21―8、21―13）0 平田（岡山・水島工）
▽同決勝 ①斎藤（福島・ふたば未来学園）
▽同ダブルス ①岩野・斎藤（福島・ふたば未来学園）
▽女子シングルス準決勝
吉川（岡山・倉敷中央）2（21―11、25―23）0 遠藤（栃木・作新学院）
▽同決勝
明地（山口・柳井商工）2（21―14、21―16）0 吉川（岡山・倉敷中央）
▽同ダブルス ①室屋・今村（福岡・九州国際大付）

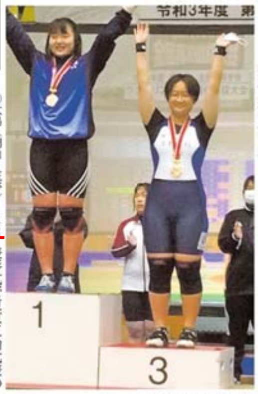
ソフトテニス（名古屋市ガイシプラザ）

▽男子1回戦
早実（東京）2―1 広島翔洋（広島）
▽同2回戦
岡山理大付（岡山）3―0 富士宮北（静岡）
▽女子2回戦
広島翔洋（広島）2―1 福井商（福井）
就実（岡山）2―1 県岐阜商（岐阜）

ソフトボール（各務原市総合運動公園ソフトボール場）

▽男子3回戦
大村工（長崎）2―0 新見（岡山）

大嶋（玉野）3位 重量挙げ女子76キロ級



重量挙げ女子76キロ級で3位表彰台に立った大嶋紗弥（右）＝金沢市総合体育館

重量挙げ（金沢市総合体育館）

▽男子102キロ級 ①小藤快勢（栃木・小山）272キロ＝大会新（スナッチ120＝大会タイ、ジャーク152）
▽同102キロ超級 ①塚田直人（栃木・小山南）288キロ＝大会新（スナッチ130キロ＝大会新、ジャーク158）
▽女子71キロ級 ①西尾明莉（兵庫・須磨友が丘）169キロ（スナッチ77、ジャーク92）
▽同76キロ級 ①長島和奏（京都・宮津天橋）210キロ＝大会新（スナッチ92＝大会新、ジャーク118＝大会新）③大嶋（岡山・玉野）142キロ（62、80）
▽同76キロ超級 ①山本彩弥（福岡・八幡中央）154キロ（スナッチ67、ジャーク87）

持ち前の脚力 生かし表彰台

高校では初の全国舞台で6本の試技全てを成功させ、1年生が堂々の3位表彰台だ。重量挙げ女子76キロ級の大嶋は「いつもより（重量が）軽く感じるくらい集中できた」。

表彰式で東京五輪代表の八木かなえから授与された銅メダルを誇った。

玉野・宇野中時代に全国中学生選手権で2度準優勝した実力者。この日はスナッチの3本目で自己記録を2キロ更新すると、続くジャークは持ち前の脚力を生かし自己ベストタイの80キロを挙げた。

玉野高では部活動に所属せず、玉野スポーツセンターを拠点とする「みやまスポーツクラブ」で腕を磨く。小学4年時から指導し、全日本選手権で入賞経験もある小山コーチも「舞台度胸はさすがの一言」と称賛する。

「練習した分だけ結果が出るのがすごく面白い」。競技を心から楽しむリフターの今後に期待が高まる。（田井香菜子）

剣道（春日井市総合体育館）

▽男子3回戦
東福岡（福岡）1―1 玉島（岡山）代表勝ち
▽同決勝 明豊（大分）1―1 九州学院（熊本）（代表勝ち）（明豊は初優勝）
▽女子決勝 八代白百合学園（熊本）1―0 明豊（大分）（八代白百合学園は16年ぶり5度目の優勝）

レスリング（新潟市東総合SC）

▽団体決勝 日体大柏（千葉）5―2 いなべ総合学園（三重）（日体大柏は2年ぶり5度目の優勝）

アーチェリー（掛川市つま恋リゾート彩の郷第1多目的広場）

▽男子 ①斉藤（岐阜・大垣西）
▽女子 ①三輪（大阪・近大付）

岡山勢の成績

■バドミントン
▽男子シングルス準々決勝
平田璃月（水島工）2―1 衣川真生（滋賀・比叡山）
菅原海斗（青森・浪岡）2―0 城戸郁也（水島工）
▽女子シングルス準々決勝
吉川天乃（倉敷中央）2―0 土佐梨緒菜（北海道・旭川実）

■レスリング
▽51キロ級2回戦
杉林弾（兵庫・芦屋学園）3―3 杉江佑大（高松農）内容勝ち
▽55キロ級1回戦
中西純大（香川・多度津）Tフォール1分15秒 大月拓輝（笠岡工）
▽60キロ級1回戦
柳瀬陸（滋賀・日野）Tフォール51秒 竹田冬馬（笠岡工）
荻野大河（埼玉・埼玉栄）Tフォール1分6秒 水田元気（笠岡工）
▽65キロ級1回戦
岡田卓己（静岡・飛龍）フォール3分40秒 小野高虎（高松農）
▽71キロ級1回戦
竹田大翔（笠岡工）フォール5分29秒 福田徹平（宮崎・宮崎日大）
▽同2回戦
角出直生（石川・志賀）Tフォール23秒 竹田大翔（笠岡工）
▽80キロ級1回戦
浅野心（高松農）フォール56秒 谷口歩夢（宮崎・日南振徳）
▽同2回戦
浅野心（高松農）Tフォール1分5秒 佐藤鶴和（山形・山形工）
▽92キロ級2回戦
松崎鏡弘（備前緑陽）Tフォール35秒 水谷大翔（宮崎・福翔）
▽125キロ級1回戦
神崎雷樹（倉敷）不戦勝 藤村麻超（青森・八戸学院光星）
▽同2回戦
川松雷葵（大阪・大体大浪商）フォール16秒 神崎雷樹（倉敷）
岩崎和志（神奈川・磯子工）Tフォール1分14秒 三宅茂（おかやま山陽）

■アーチェリー
▽男子決勝トーナメント1回戦
木村優斗（福岡・柏陵）6―0 佐田基馬（備前緑陽）

（C）山陽新聞社　無断複製・転載を禁じます。